



▲嵐山の桜花橋 名地本 東慶支部 安田 清美

CONTENTS

2 寿詞

6 地本・支部だより

- 旅行会「秋の山梨をめぐる旅」
東海東京地方本部 事務局
- ゴルフコンペの開催 東海東京地方本部 事務局
- 地本主催の「ゴルフ大会」を開催
名古屋地方本部 事務局
- 秋の懇親会 名古屋地本 陶都支部 小島 尚徳
- 地本主催の「バス旅行」を開催
名古屋地方本部 事務局
- 第39回ゴルフ大会を開催
東海大阪地方本部 事務局
- さわかワーカーキングー歴史をめぐる旅へようこそー
東海大阪地方本部 事務局

9 読者のひろば

お届け週末の想い出
静岡地本 藤枝支部 大石 甲太郎

10 JR東海トピックス

13 東海鉄道OB会 会員優待情報

14 社宅・寮管理人募集!!

15 文芸

編集後記

寿詞

このたび、白寿・米寿・喜寿を迎えられ、誠にめでたうございます。
一層の健やかと幸せをお祈りします。

寿同会員(332名) ご芳名(敬称略・順不同・令和7年1月1日現在)

白寿

(21名)



静岡地本・富士支部
飯塚 辰次郎

現在介護施設に入所しています。一昨年妻が他界し寂しい思いもありますが、子供達家族と施設の方々に支えられ穏やかに暮らしています。最近足腰も弱り部屋にこもりがちですが健康に留意しながら元気に毎日を過ごしています。



静岡地本・静岡支部
望月 繁

町内シニアクラブで歌やお喋り旅行と楽しく過ごしています。健康の秘訣は、毎日の早寝早起き朝ごはんと家のゴミ出しです。自分で身の回りの生活ができた人の世話にならないを信念とし、病院通い等は自転車、パソコンもまだ使っています。



名古屋地本・豊橋支部
伊藤 今朝夫

地域の集会には必ず出席し仲間の皆さんと談笑することを楽しみにしています。最近趣味のグランドゴルフ、詩吟の会も通き、座敷にこもりがちとなりましたが、年齢のせいと半ばあきらめています。



静岡地方本部
清水支部
豊島 眞子



静岡地方本部
豊田支部
持塚 誠市



名古屋地方本部
豊橋支部
伊藤 信平



名古屋地方本部
笠寺支部
古本 和枝



名古屋地方本部
笠寺支部
梅本 肇男



名古屋地方本部
垂井支部
柏 たまゑ



名古屋地方本部
東濃支部
足立 章



名古屋地方本部
恵那支部
町野 恒昭



名古屋地方本部
中津川支部
梅村 満

静岡地方本部
三島支部
小出 金美

静岡地方本部
身延支部
佐藤 利夫

静岡地方本部
焼津支部
原川 由

静岡地方本部
菊川支部
山内 小秋

静岡地方本部
浜松工場支部
原 哲

静岡地方本部
浜松工場支部
小橋 治雄

静岡地方本部
浜松支部
高橋 秀夫

名古屋地方本部
垂井支部
栗田 武一

名古屋地方本部
直轄支部
伊串 初秋

◆東海東京地方本部

運輸営業支部

高木 博明

岩本 勝

車両支部

生天目 隆

施設支部

廣田 有作

◆静岡地方本部

御殿場・小山支部

滝口 博行

伊藤 昭代

植松 旭

沼津支部

山本 恵一郎

伊藤 勤

佐野 秀子

山本 和子

大川 貴子

富士支部

今村 文旦

山本 賢

町田 安正

望月 孝

天野 良英

菊池 秋江

望月 和子

富士宮支部

望月 勝三

佐野 重男

身延支部

山下 欣久

太田 幸雄

清水支部

薄井 はるみ

草谷 愛子

草谷 實

静岡支部

由井 捷夫

伊賀 清

望月 一男

神谷 登志子

焼津支部

油井 輝男

伊村 啓治

内藤 逸公

藤枝支部

久保田 政司

小澤 昭夫

杉山 實清

小出 弘学

岩堀 ふで

島田支部

内藤 清子

三浦 忠雄

杉本 三保士

菊川支部

中田 久男

中川 昭二

袋井支部

幡鎌 道子

柴田 照代

鍵田支部

櫻井 トシ江

大橋 光子

浜松工場支部

鈴木 将美

◆名古屋地方本部

上伊勢支部

大槻 寿

宮下 利男

飯田支部

青島 貞夫

長谷部 喜則

三河支部

中根 源一

後藤 功

大府支部

嶋田 勇

名古屋東支部

桜井 八代子

渡辺 禎

笠寺支部

梶野 敦美

名古屋運輸車両支部

池田 潤一郎

新幹線名古屋施設支部

奥村 三喜夫

重井支部

橋本 弘康

杉村 千恵子

高沢 利邦

山東支部

吉田 信之

岐阜工務局支部

馬場 鉄一郎

羽田野 清司

近藤 實

上野 秀彦

高蔵寺支部

井上 勝彦

陶都支部

中川 博行

東濃支部

安田 清美

中津川支部

丸山 裕

田中 三雄

津島支部

野々目 知恵子

桑名支部

黒田 武

秦 要

鈴鹿支部

坂崎 勝宏

津支部

岡田 實希子

龜山支部

田中 元

伊勢支部

奥村 文也

◆東海大阪地方本部

施設支部

来会 憲治

電気支部

中尾 長寿

◆東海東京地方本部

運輸営業支部

東海林 武
山田 憲一
伊藤 雄治
坂本 行男
東山 元雄
杉田 秀一
滝口 清一
高野 英人
和泉 秀郎
今井 進治
堀江 光一
櫻井 信雄
田代 米
永野 正志
小野 廣
阪堂 史朗

車両支部

星野 俊雄
岩本 一夫
鈴木 利夫
吉川 恵三
石津 一正
川島 俊一

施設支部

石井 洋二郎
金子 俊朗
堀川 叫一
堀田 英俊
関 雅樹

電気支部

常藤 泰行
本田 繁
関 健次
牧野 隆夫
桑原 清剛

◆静岡地方本部

御殿場・小山支部

田代 壽信
宮下 一好
勝又 精一
勝亦 美智子

三島支部

山田 典正
鷹野 幸男
井出 憲和
鴨下 房恵
渡邊 洋子
井出 静子

沼津支部

横山 親志
中西 裕一
久保田 泰司
高田 初江
廣瀬 光子
増山 陽子
稲葉 せつ子
横山 得子

富士支部

望月 則夫
中島 静夫
森 重俊
若林 茂
高橋 さち江
稲葉 るり子

富士宮支部

山田 修三
望月 光子
蛭川 せい子

身延支部

田島 一幸
上田 武
加藤 兼子
山田 丈己
利根川 喜代江
河西 悦子

清水支部

井出 眞裕
川端 秀雄
溝口 よし子
橋本 三子
岩城 知津子
川端 美知子
宇佐美 恵

静岡支部

望月 久雄
清水 健一
平林 清二
大原 聖治
山田 康雄
岸本 一夫
小長井 ふみ江
向山 澄子
是永 俊子
山本 ひろ子
佐野 啓子

焼津支部

鷗野 政良
竹田 厚子

藤枝支部

望月 博
八木 新太郎
中山 潔男
井上 洋
安藤 宣子

島田支部

山本 昭夫
瀧 恵美子
火物 恵美子

菊川支部

大畑 充司
岸 澄男
鈴木 茂夫
滝井 孝
猪又 猛
赤堀 博
遠藤 喜美子
松井 千代子
赤堀 菊枝

掛川支部

戸田 哲夫
小野 隆久
青野 和代
小島 京子

袋井支部

小松原 正孝
村松 敏隆
増田 敏子
柳澤 美代子
岡田 あさ子
竹原 すみ江
大草 啓子
堀尾 好子
山下 秋江

額田支部

加藤 博信
古山 一夫
神谷 正
藤田 良美
太田 みち子

浜松工場支部

高部 良雄
大霜 幸広
水嶋 敏行
新村 次由
山田 文好
鈴木 誠
木村 和雄
戸田 茂徳
新村 勇太郎
長谷川 晴通
伊藤 敏廣
竹本 邦夫

浜松支部

岩崎 和好
石川 静雄
廣富 悦子

◆名古屋地方本部

上伊那支部

酒井 俊一

三河支部

板倉 鉄雄

田境 守

大府支部

山崎 友二

中村支部

寺島 優

名古屋東支部

加藤 裕司

萩野 義明

鳥居 末男

宮本 勉

守山支部

伊藤 洋

水野 孝

笠寺支部

吉村 篤

名古屋運輸車両支部

中村 光雄

山守 努

新幹線名古屋施設支部

深谷 秀夫

木村 敬

福地 教二

兼井 悦男

小林 広光

田中 義幸

真野 伸康

西田 将次

名古屋工場支部

山田 清則

稲沢支部

箕浦 宗雄

尾島 敏郎

西濃支部

今木 憲司

浅見 英行

日比 勝

名和 好則

山梨支部

筑摩 栄

奥原 喜一郎

古池 繁隆

滋賀県支部

香水 加右門

北村 秀雄

奥村 幹男

矢守 豊

岐阜工務局支部

嶋崎 繁一

藤村 好男

瀧上 照夫

富士田 修三

美濃太田支部

後藤 修

杉山 宣仁

末松 保男

高蔵寺支部

河野 義博

岩田 金治

陶部支部

左々 日出男

小幡 剛

東濃支部

桑原 正良

足立 安博

恵那支部

足立 清一

中津川支部

表 顕

楯 芳明

佐藤 光司

前田 幸一

丸山 誠子

河村 洋子

津島支部

山田 秀雄

日比野 勝義

四日市支部

山川 信好

鈴鹿支部

今井 廣文

永戸 正和

椿井 義一

津支部

山本 悦男

土性 光仁

松田 忠明

亀山支部

野野 雅俊

鈴木 一

菅尾 正志

渡辺 吉一

伊勢支部

武知 伸幸

萩原 成剛

浦田 治夫

島田 武千代

中西 哲夫

若宮 実

◆東海大阪地方本部

運輸営業支部

松本 知二

石田 孝治

上西 隆部

新田 豊幸

打味 俊博

由井 豊秋

中川 博

山本 清

原田 典夫

田中 保司

安部 准二

一木 俊規

兄高 芳樹

田中 逸夫

車両支部

藤岡 繁一

三浦 勝

小柳 勝男

施設支部

西野 紀生

電気支部

中間 繁

旅行会“秋の山梨をめぐる旅”

東海東京地方本部 事務局

10月26日、東海東京地方本部主催にて令和6年度 旅行会を開催し、38名(内御夫婦9組)のご参加をいただきました。

当日は少し肌寒い晴天ながら、東京駅の南口に集合して前泊橋駐車場からバスで目的地へ出発いたしました。最初に訪れたのは栢根屋信玄餅の工場テーマパークです。長寿村 権六で甲州名物「栢根煮込み 信玄ほうとう」御



▲旅行会に参加した皆さん

膳の昼食をいただきました。煮込んだ鶏肉が絶品ながぼちやほうとう、惣煮貝のスパイスと炊き込みご飯、自社農園の新鮮な野菜を使用したサラダ等に舌鼓を打ちました。

次に工場内の直売所でお土産の購入です。「プレミアム栢根信玄餅時造り」「栢根信玄餅餅」など、販売店舗限定で地元の人でも入手困難な信玄餅を前に、参加者の皆様のお財布の紐は緩みっぱなしでした。

次は武田神社へ参拝し、鳥居の前で記念撮影を行いました。武田神社は戦国時代から名將武田信玄公を祀った神社です。国主となって以来30余年、諸戦に連戦連勝を重ねてきた信玄公のご利益で、勝負事はもとより人生やご自身に克つ「勝運」をいただけるパワースポットとのこと。参加者の皆様もご自身の健康やご家族の学業・仕事について、熱心に祈願されました。

そして畑一面の木々の緑が心地良いぶどう狩り、山梨県最大級の観光農園・御坂農園グレイプハウスで30分間食べ放題でした。自分で採った房は必ず完食するルールのため、甘いぶどうの房を見極めるべく皆で楽しく知恵を絞りました。参加者全員にぶどうのお土産を1キログラムずついただけて帰路につきました。

参加者の皆様から頂戴した感謝のお言葉に心温かく、令和7年度もOB会員の皆様にお楽しみいただける旅行会を企画してまいりますので、今年度は参加出来なかった方々も、奮ってご参加いただきますよう宜しくお願いいたします。



ゴルフコンペの開催

東海東京地方本部 事務局

11月8日、東海東京地方本部のゴルフコンペを、前回と同じ静岡県駿東郡小山町の東富士カントリークラブにて開催しました。当日は午前中が小雨で肌寒い一日とはなりましたが、今回のコンペには4組16名の会員が参加され、天候にも負けず笑顔でプレーに励まれていました。

今回も競技ルールは新ベリア方式で行い、競技成績は平均スコアが98.7(前回103)のなか、運輸営業支部の吉岡広氏(HDCP32.4)の優勝となりました。

前回のコンペの目玉賞品はコメ10kgでしたが、電車での参加者2名に当選してしまい、電車乗りには重たすぎるお土産に、事務局・土屋が妻から怒られたという裏話がありました。しかし、昨年の夏から全国各地で発生したコメ不足で価格高騰の背景もあり、参加者の皆様にお喜びいただけるであろうという思いから、今回もコメ10kgを目玉賞品としてご用意したのですが、それがまさか今回も、電車での参加者3名にコメ10kgが当選してしまったのです…。

コメの賞品自体はお喜びいただけた様子ながら、流石に10kgの大袋を電車乗りで持ち運んだら筋肉痛になってしまったよ…と先輩に苦笑され、「電車でご参加される高齢の先



▲ゴルフコンペに参加した皆さん

輩方もいらっしゃるのに、コメ10kgの賞品はまったく考えが足りない！」と、またちや事務局・土屋は妻から呆れられてしまいました。

懇親会では、互いの健康を称えつつ軽食やお酒を楽しみながら和気藹々とした雰囲気の中、参加者の皆様より次回のコンペ開催を待ち望むお声や笑顔も沢山いただき、事務局としても大変嬉しいと思います。賞品選びのレベルアップも期しつつ次回のゴルフコンペも積極的に企画していく所存ですので、今回は参加出来なかった会員の皆様も、奮ってご参加いただきますよう宜しくお願いいたします。





▲ゴルフ大会に参加した皆さん

地本主催の「ゴルフ大会」を開催

名古屋地方本部 事務局

9月26日、恒例の名古屋地方本部主催のゴルフ大会を岐阜県可児市にある可児ゴルフ場志野コースで開催しました。今回は、平成17年10月の第1回の開催から20回目の記念大会の開催となりました。

第1回から連続参加3名、初参加12名を含めて全体で77名の参加となり、80才以上が18名と更に参加年齢が高くなりました。

当日は台風等の影響もなく、清々しい天候に恵まれたが、中央自動車道の車両火災による交通渋滞により大幅に遅れるとの連絡あり、到着時間の確認やスタート時間の変更を行う事となりましたが、全員が無事スタートできました。

競技内容は、Wベリア方式(上限36)で、体力に依じて、75才以上はシニアティ、80才以上はレディスティで競技を行い、ハンディキャップを上手くゲットした人が上位入賞できる競技となりました。

参加人数が多いため、イン10組、アウト10組の8時間同時スタートですが、最後の組がスタートするまでに約1時間もかかりますので、懇親会場には事前に軽食・フリードリンクを用意

し、表彰式までの間も、競技を振り返っての反省や久しぶりの再会で会話も弾み楽しく過ごすことができました。

特別賞(20回連続参加) 加藤 勝(三河支部)
本多 亮(三河支部)
桑内 武(四日市支部)

- | | |
|------|-------------------|
| 優勝 | 小田切 安孝(名古屋東支部) |
| 準優勝 | 渡邊 祐男(美濃太田支部) |
| 3 位 | 小倉 清(伊勢支部) |
| 4 位 | 中田 登(新幹線名古屋施設支部) |
| 5 位 | 大松 嘉雄(恵那支部) |
| 6 位 | 加賀 寿哉(新幹線名古屋施設支部) |
| 7 位 | 水野 肇(東濃支部) |
| 8 位 | 青山 公雄(岐阜工務局支部) |
| 9 位 | 達守 猛(名古屋東支部) |
| 10 位 | 鷺尾 修一(三河支部) |



秋の懇親会

名古屋地本 陶都支部 小島 尚徳

パリオリンピックは史上最多のメダル奪取で終了しましたが、秋の懇親会を実施した10月10日は60年前東京オリンピックの開会式が開催された日でありました。統計上この日は一年のうち一番天気が良いということから開会式の日に決められたようですが、今年も御多分にもれず良い天気でした。

明知鉄道は昭和60年11月16日に国鉄明知線(昭和9年6月24日開業)を引き継いで第三セクター方式に移行されました。沿線には平成元年に完成した多目的ロックフィル方式の阿木川ダムをはじめ、800年余の歴史を秘めた岩村城址や寒天料理の花白温泉、そして大正ロマンを今に伝える日本大正村など、四季を通じて「みどころ」は豊富ですが、鉄道として生き残るために様々なイベントを計画し、気動車体験運転、SLの運転室や車掌車の乗車体験、食堂車と特等列車、寒天列車、さのこ列車、自然薯列車等季節に合わせた列車を運行しております。



▲懇親会に参加した皆さん

陶都支部も高齢化と会員数の減少が進むなかで支部単独でのイベント開催が難しくなり、隣の東濃支部から5名の協力を得て13名で「さのこ列車」に乗車しました。

恵那駅を12時25分に出発し、日本大正村で有名な恵那市明智町の明知駅まで25.1kmの距離を約1時間、地元で採れたさのこがメインの料理とビール片手に食事をし、車窓からの景色を眺めながら四方山話を花を咲かせた旅でした。帰りは岩村駅にて途中下車し、岩村の古い街並みの店や女城主の酒蔵を見学し楽しい一日を過ごすことが出来ました。

これからも合同親睦会を開催するなど明知鉄道に負けぬように工夫を凝らした活動が続けたいと思います。

地本主催の「バス旅行」を開催

名古屋地方本部 事務局

名古屋地方本部主催のバス旅行は、昭和56年にスタートし各地の温泉・名所旧跡を訪ねて、前回は、2019年11月5日～6日の一泊、「日本の名湯」草津温泉の旅で109名がJR東海バス4台に分乗して出掛けました。2020年11月も「鳥取砂丘と砂の美術館、はわい温泉の旅」を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、残念ながら中止となってしまいました。

今回のバス旅行は、11月28日に5年振りに実施する運びとなりましたが、初めての日曜日で「伊勢神宮参拝と浜島焼料理 伊勢の旅」を計画し、62名でJR東海バス2台（トイレ付）に分乗して出掛けました。

名古屋駅を8時に出発し、出発と同時にバス車内は宴会ムード、ビール片手に話が弾み、途中亀山パーキングでトイレ休憩を取りましたが、伊勢神宮に向かう短い乗車時間でも、年齢なのか、飲みすぎなのか、バス車内のトイレは順番待ちの状態となりました。（OB会のバス旅行は、トイレ付が必須と再認識しました。）



▲バス旅行に参加した皆さん

伊勢神宮（内宮）参拝は、本殿まで徒歩で15分程度かかるため、本殿に参拝する方、おかげ横丁等での買い物をする方に分かれての行動となりました。志摩市浜島のシーサイドホテル展望荘での宴会では、浜島焼料理に着をつけている束の間も、久しぶりに顔を会わせた会員同士の会話が弾み、あっという間に2時間の宴会が終了となりました。帰りは、伊勢志摩みやげセンターに立ち寄り、休憩・買い物を行い、18時に名古屋駅に無事に到着しました。

参加した皆さんからは、久しぶりの旅行で、他の会員とも話が出来、大変楽しかったとお言葉をいただきました。来年も実施できるよう計画していきたいと考えています。

第39回 ゴルフ大会を開催

東海大阪地方本部 事務局

令和6年10月21日、恒例となりました東海鉄道OB会東海大阪地方本部ゴルフ大会を滋賀県東近江市の「朝日野カントリー倶楽部」で開催しました。今回で39回目を数え、3名の新顔を含めた総勢26名の方々に参加していただきました。

このコースでの開催は今回で4回目となり、コースを熟知しておられる方は狙いどころをアドバイスしながら、「狙ったところに打てば苦労はない」と戦戦兢兢するメンバーもあり、時折欣く風に悩まされながらも楽しいラウンドとなりました。

スタート前には肌寒さを感じましたが、プレーが始まると徐々に体も温まり、ナイスショットの連発で、天候に恵まれたゴルフ日和となりました。

プレー終了後の表彰式では、優勝、準優勝、3位、8・9位のほか、各飛び賞とニアピン賞、ドラコン賞など数多くの賞を準備しました。また、表彰されなかった方にも何らかの賞を持ち帰っていただくよう、気持ちばかりの品を準備しました。

初めてゴルフ大会に参加された3名の方から自己紹介をしていただき、会員間の絆を高めるとともに久しぶりの再会



▲ゴルフ大会に参加した皆さん

お互いの近況を語り合いました。今回参加の方で70歳を超える方が半数近くを占め、健康で楽しくゴルフができることを喜び合うとともに、プレーを振り返り各ホールでのエピソードなどで会話が弾んでいました。

ここ最近、ゴルフを通じて友人との再会の場として鉄道OB会に加入されている方も何名いらっしゃいますので、事務局サイドもイベントを充実させて、少しでも参加者が増えることを切に願っています。無事に終了することができましたのも参加いただいた皆様のおかげでもあり、感謝するとともに今後ともよろしくお願いたします。

- | | | |
|-----|-------|--------------|
| 優 勝 | 兒島 芳樹 | 運輸営業支部 |
| 準優勝 | 宮地 淳二 | 運輸営業支部 |
| 3 位 | 横話 満 | 運輸営業支部（バスケロ） |

さわやかウォーキング ～歴史をめぐる旅へようこそ～

東海大阪地方本部 事務局

12月14日、冬空で肌寒く、小雨が降ったり止んだりの天候ではありましたが、京都でJR東海主催のさわやかウォーキングが開催され、有志15名が参加してきました。80歳を超えて参加いただいた方もおられ、「ウォーキングに参加することでみんなに会えるのを楽しみにして来ている。」と心強いお言葉をいただき、生憎の天候ではありましたが元気にウォーキングされました。

スタート地点の地下鉄東線太秦天神川駅より最初のスポット地となる「猿田彦神社」を目指しました。万事最も良い方へ「おみちびき」になるという猿田彦大神が祀られており、各々が参拝されていました。

相変わらず小雨が降る中、次なるスポット「妙心寺」は、京都市民からは西の御所と呼ばれ親しまれているようです。道中2.2kmとコース内でも長い道のりで傘をさしながら黙々と歩き続け到着。

妙心寺からの次なるスポットは、人気のある「仁和寺」。まだまだ紅葉がみられることもありたくさんのお客様で賑わっ



▲ウォーキングに参加した皆さん

ている境内を仁和寺二王門から横目にみながら、双ヶ岡東麓遊歩道へと進みました。雨で滑りやすくなっている足元に気をつけながら進んでいくと、真っ赤に染まった紅葉が目前に現れ、赤、黄、緑の自然が織りなすコントラストにみなさんも気分を癒された様子でした。

さて、ここからどうするか? 不順な天候でもありみなさんと相談した結果、大坂通り商店街を見ようとしてショートカットでウォーキング再開。しかし、道を間違えてしまい、戻る、戻らないの論争をしながら、止むを得ずゴールの地下鉄東線太秦天神川駅に到着することとなりました。結果的に、小雨が降り続く寒い冬の下でのウォーキングに、OBメンバーも残念ではありますが良かったのかなと思います。

OBのみなさんが、本当に元気な様子で参加いただけたことが何よりで、まだまだ若い者には負けない気迫さを感じられました。

読者のひろば

お届け端末の想い出

静岡地本 藤枝支部 大石 甲太郎

昭和62年4月のJR東海発足時、私は営業本部に配属となり、東京在勤がスタートしました。当時は、首都圏に於ける東海道新幹線のきっぷの大部分が、圧倒的多数の駅を抱えるJR東日本で売られる構造になっていました。

翌年9月、JR東海は、東京と大阪で予約サービスセンターを新設し、「おとどけ端末」によるチケットの直販を開始しました。仕組みは、マルス端末のプリンター部分（おとどけ端末）を大口顧客のオフィス等に設置し、端末操作部分を予約サービスセンターに置いて、両方をNTT回線をつなぐというものです。顧客からはFAXで注文を受け、オペレーターが操作卓で発券操作して、顧客の端末にチケットを送信するシステムです。おとどけ端末で発券できないものや払戻しは、担当者が顧客のオフィス等に出向いて対応しました。その後、首都圏や関西地区の各所にも予約サービスセンターを開設して直販拠点を広げました。これに対抗して、JR東日本・西日本も主要箇所に営業拠点を設けて同様のサービスを開始し、大口顧客の獲得競争が始まったのです。



この結果、ゼロから始めた直販施策でしたが、JR券販売額は年々拡大し、ピーク時には年間で数百億円もの売上を確保しました。

これらの直販施策に携わったのは、管理職を除くと国鉄時代に運転職場や保線職場に従事していた社員や女性契約社員であり、まさに素人集団でした。当初は、戸惑いながらも運営でしたが、徐々に軌道に乗せることができました。

当時の直販施策は、JR東日本など他社に対抗しうる有効な手法でしたが、コスト面の問題もあったため年々規模を縮小していきました。一方で、スマホなどネットの急速な普及で「EX予約」による顧客の囲い込みが可能になったことから、直販施策もこちらに舵を切ることとなりました。30年以上も前のことではありませんが、今振り返れば充実した良き思い出でした。

第49回 社会人野球日本選手権大会

14大会ぶりのベスト8

さらなる飛躍に向けて

第49回社会人野球日本選手権大会(京セラドーム大阪)に3大会連続17回目の出場を果たしたJR東海硬式野球クラブ(愛知)は、11月2日に行われた1回戦で日立製作所(茨城)を相手に8対7で勝利し、11月4日の2回戦では三洋ハウス(大阪)に3対2で勝利を収め、準優勝した第35回大会(2008年)以来となる14大会ぶりにベスト8へ進出しました。

残念ながら準々決勝で敗れましたが、粘り強く戦った選手たちにはスタンドに詰めかけた大応援団から惜しみない拍手が送られました。

本大会をもって、今季の全日程を終えた硬式野球クラブ。さらなる飛躍を誓う選手たちをこれからも応援していきましょう。

1回戦
11月2日
vs 日立製作所(茨城)

手に汗握る名勝負
初戦の壁を突破



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
日立製作所	1	2	1	0	0	3	0	0	7	
JR東海	0	3	3	0	0	2	0	X	8	

投手 【日立製作所】 阪本 陽志、志村 大輔
【JR東海】 柳 勝、井 高久、河村 龍也
本塁打 【日立製作所】 森下 実
【JR東海】 吉田(有)、平野 浩

序盤の中心の握り合い、中盤の投手戦、終盤の投手と、見どころ満載の試合となった。スタンドを揺る大応援団の声を背に、奮闘する選手たち。この日、勝利に大きく貢献したのが、2本塁打3打点の活躍をみせた吉田(有)。主将の指導的な2打が流れを引き返す。両チーム5本の本塁打が飛び交う乱打戦を制し、第44回大会(2018年)以来となる5大会ぶりの白星を挙げた。

3回裏無死から両点ソロ、7回裏1死二塁から逆転2ランを放った吉田(有)。7回の打席では、受けていたキャッチボールをもらえ、本塁まで運んだ。



2回裏1死二、三塁、タイムリーを放ち、反撃の旗を上げる柳。



2回裏1死一、二、三塁、タイムリーを放ち、反撃の旗を上げる柳。



9回裏は河村が無失点に抑えてゲームセット。

応援 グラフィティ



勝利の光景をもう一度

吉田有輝(有)

たくさんのご声援のおかげでベスト8まで勝ち上がったことができました。ドームでの勝利は5年ぶりでしたが、勝利後にグラウンドから見た最高の光景が今も忘れられません。グラウンドとスタンドが一つになる瞬間は鳥肌が立ちました。来季はさらに上を目指し、勝利を、皆さんとともに見たいです。さらなるご支援、ご声援をよろしくお願いします。

2回戦

11月4日(土)

vs ミキハウス(決勝)

接戦を逆転で制し
8強入り

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
ミキハウス	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
J.R.東海	0	0	0	0	3	0	0	X	3	

投手 【ミキハウス】 坂井
【JR東海】 川本・清久・川村
本塁打 【ミキハウス】 井上

【解説】 相手先発はプロ野球・元巨人の坂井。5回まで勝負2安打に抑えられるも、6回にチャンスが訪れる。四球と打撃妨害で得た好機に、平野、年輩の連続タイムリーで逆転に成功。[相手打線]を2点で抑えてきた守備陣の粘りが、ワンチャンスでの逆転につながったと井上監督。初戦に続く勝利で、第35回大会(2008年)以来となる16大会(3回)のベスト8進出を果たした。



6回裏2死二塁、年輩がしぶとく、二塁塁を破る勝ち越しタイムリーを放つ。

頼れる主砲
平野の狙いうち

6回裏2死一、二塁。センドターへ向く二塁打を放つ平野。好球の變化球に重たいを放り、しっかりバットを振り回した。



8回裏2死一、二塁。三塁を2失点に抑え、味方の攻撃を呼び込んだ。

2番手で登板し、2回5失点と好投した清久。

9回表、最後のバッターをセンドゴロに打ち取り試合終了。駆け寄る選手たち。

4強ならずも…
感動をありがとう

1回表一塁の満塁安打を放ち、試合に二死三塁。



10回表のベテラン川本。5回途中、マウンドを這上りしに躍るまで、観客のビッパを飛ばした。

準々決勝

11月7日(日)

vs JFE西日本(主場)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
JFE西日本	0	1	1	0	0	1	0	0	0	3
J.R.東海	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

投手 【JFE西日本】 大石・津山
【JR東海】 戸田・辻井・川本・清久・川村
本塁打 【JFE西日本】 井上

【解説】 序盤に先制を許し、小刻みに点を奪われる苦しい展開。相手の早い打線、変則投法に、打線もタイミングが合わず、得点圏に走者を送るも、要所を抑えられ、最後まで持ち味を出すことができなかった。後援・JFE西日本に電撃され、4強入りを逃す。初回、3連発でヒットを打ちながらも、先制できなかったことが悔やまれる。

大会優秀選手 平野英丸(一塁手)、吉田有輝(遊撃手)、三村政喜(外野手)

日本一になるチームを作る

井上裕貴監督(監督兼部長)

途でまからの力強い成長の期待しのおかげで、5年ぶりに全国大会で勝利することができました。心より感謝申し上げます。この結果に満足せず、来季こそ都市対抗野球大会と日本選手権大会に出場し、もっと強さをもつチームを分かち合いたい。そして、「日本一」になれるよう活動していきます。今後ともご支援よろしくお願い申し上げます。

皆さまでともに頂上を目指す

早川直樹氏(野球クラブ会長(常務取締役) 部長)

3年連続の出場となった本大会。1回戦は、昨年を上回る3,400名の観客に大いに刺激を受けた。前にもありがとうございました。チームは、5年ぶりに全国大会で勝利することができ、さらには2回戦にも勝利し、皆さまでともに勝利の喜びを分かち合えました。今回の結果に満足することなく、さらに上を目指していきますので、引き続きご支援をお願いいたします。

令和6年度

国土交通大臣表彰及び
各運輸局長表彰

●人事部

10月16日、令和6年度国土交通大臣表彰式が東京都内で開催されました。

これは永年にわたり鉄道事業に功勞のあった方に対して行われるもので、当社からは、御手洗 宏さん(浜松工場)が国土交通大臣表彰を受賞しました。

また、各地方運輸局において、左記の方々各運輸局長表彰を受賞しました。



▲国土交通大臣表彰



▲運輸局長表彰(東海鉄道事業本部)



▲運輸局長表彰(新幹線鉄道事業本部)



▲運輸局長表彰(静岡支社)



▲運輸局長表彰(関西支社)

山梨リニア実験線の一層の安全確保

山梨リニア実験線第2大ノ入トンネル
補強工事 しゅん功

●中央新幹線推進本部

山梨リニア実験線第2大ノ入トンネルは、山梨県上野原市秋山地区内に位置する全長410mのトンネルであり、中央新幹線の本線の一部となる予定です。

同トンネルは最大土被りが30mと小さく掘削に難航したトンネルでした。山梨リニア実験線としての供用開始後、各種計測を続け、令和2年より地表面の一層の安定性確保のため、斜面補強工事を進めてきました。

同箇所は急峻な地形であり、工事用車両等の進入が困難であることから、大規模な仮設機橋を整備し工事を進めました。主な斜面対策工事としては、約4,600mの斜面頭部排水、長

令和6年度 国土交通大臣表彰受賞者

御手洗 宏(浜松工場)

令和6年度 運輸局長表彰受賞者

●中部運輸局長表彰

前川信幸(名古屋駅)、中川 進(中津川駅)、山本陽一(竜山駅)、北川英樹(美濃太田運輸区)、袴嶋享佳(伊那松島運輸区)、阿部俊美(高山運輸区)、丸山克雄(中津川運輸区)、加納義弘(名古屋工場)、岩崎真二郎(新城保健区)、都築史忠(神領保健区)、矢田新吾(東海鉄道事業本部管理人事課)、小倉敬二(東海鉄道事業本部施設部保健課)、廣田靖典(東海鉄道事業本部電気部管理課)、片田直希(東海鉄道事業本部電気部電力課)、澤井勇二(藤枝駅)、西瀬哲生(磐田駅)、小野勝己(富士運輸区)、水谷浩明(三島保健区)、鈴木正人(三島電気区)、曾根 強(掛川電気区)、増田道義(新富士駅)、鈴木祥紀(浜松工場)

●関東運輸局長表彰

島田秀行(東京駅)、中島健一(東京修繕車両所)、岡田茂和(新幹線鉄道事業本部企画部)、田村光広(新幹線鉄道事業本部運輸営業部運用課)、深澤徹也(新幹線鉄道事業本部電気部信号通信課)

●近畿運輸局長表彰

下西貴志(京都駅)、片山康一(大阪台車検査車両所)、十田拓洋(健康管理センター)

(敬称略)



▲斜面対策工事を担当した皆さん



▲ドローンで撮影した現場の様子

さ約30mのグラウンドアンカーを184本、ロックボルトを1,714本、径2m長さ約30mの抑止杭を35本施工しました。山梨リニア実験線に近接した位置での施工となるため、既設構造物への影響が少ない工法を採用した他、山梨リニア実験センターと協力してトンネル内空変位等の常時計測をするなど、走行試験の安全を確保しつつ工事を完了しました。

(株)ジェイアール東海ホテルズからの お得なお知らせ

2025年
4月から 鉄道OB会会員の皆様も、「バイセントラル割引^(※)」の料金で、
レストランをご利用いただけるようになりました。

※JR東海社員およびご家族が利用できる割引



名古屋マリオットアソシアホテル「春の北海道buffet(5,500円〜)」
※北海道産以外の食材も使用しています。

現在、名古屋マリオットアソシアホテルのbuffetレストラン「バーゴラ」では、「春の北海道buffet」を開催中。

バーゴラ定番のローストビーフに加えて、鮭のちゃんちゃん焼き、ジンギスカンといった北海道の名物料理が並び、平日ランチはいくら、サーモン、帆立など乗せ放題、平日ディナーおよび土日祝日では、ボイルガニが食べ放題。5月13日(火)までは、10%割引に加えて1ドリンク付き(大人の方のみ)となります。



ホテルアソシア静岡「アルポルト王道ランチコース(4,500円)」

ホテルアソシア静岡のイタリア料理「アルポルト静岡」では、季節ごとに変わるメインとパスタをお好みで選べる「アルポルト王道ランチコース」がオススメ! 4月は「春キャベツとホテルイカと海老のフェデリーニ」、「豚肩ロースのグリル 香草風味」など春ならではの一品をご用意。さらに、平日限定でデザートワゴンサービスも楽しめます。

各ホテルの最新情報は、以下QRコードから公式ホームページをご確認ください。

名古屋マリオット
アソシアホテル▶



ホテルアソシア
高山リゾート▶



ホテル
アソシア▶



ホテル
アソシア静岡▶



割引内容

対象施設でのご利用
(お料理・お飲物)

10%割引

※他割引との併用不可
※施設により、割引が適用
できない期間、および
商品がございます

対象ホテル・施設

- 名古屋マリオットアソシアホテル/レストラン、ラウンジ、バー全店舗
- ホテルアソシア高山リゾート/日本料理「華雲」、鉄板焼「峰」、レストラン「ロジェール」
- ホテルアソシア豊橋/レストラン、ラウンジ全店舗
- ホテルアソシア静岡/レストラン、ラウンジ、バー全店舗

お問合せ

- 名古屋マリオットアソシアホテル TEL:052-584-1111(代表)
- ホテルアソシア高山リゾート TEL:0577-36-0001(代表)
- ホテルアソシア豊橋 TEL:0532-57-1010(代表)
- ホテルアソシア静岡 TEL:054-254-4141(代表)

※画像はすべてイメージです ※料金は諸税等を含む総額表示です

社宅・寮 管理人 募集

J R東海の家族用社宅・社員寮等の
管理業務です。



希望年齢
60歳以上～67歳迄

募集箇所

- ・東京地区：ドミトリ横浜仲町台、ドミトリ横浜
ドミトリ朝霞、ドミトリ武蔵境
横浜寺尾フラット、津田沼フラット
プレミアム武蔵小杉、プレミアム品川
プレミアム山梨
- ・名古屋地区：ドミトリ笠寺、ドミトリ烏森
プレミアム紀伊長島

健康状態

徹夜勤務のできる方

資格経験

不問(但し、J R東海OBで助役経験
者など)

募集人員

若干名

ジェイアール東海不動産株式会社

【応募方法】ご希望の方は、下記連絡先までお電話を。
(東京地区にお住まいの方)

03-4346-2456

担当：日比野、奥埜

(名古屋地区にお住まいの方)

052-856-7306

担当：池田、林



文芸

【川柳】

【俳句】

葉桜と なりてきわさわわ 風を生む
今年また 空家散わし 燕来る
静岡地本清水支部 吉川 武子

指差線は 今も治らず 山笑う
山里の 茅葺カフエや 春時雨
名古屋地本成章工務局支部 大友 孝明

うぐいすの 初音まだまだ 舌足らず

名古屋地本三河支部 加藤 哲郎

今時の 家族旅行は プラス大

名古屋地本三河支部 杉浦 義之

ランドセル 桜の下で 跳びはねる

名古屋地本大府支部 家田 栄

テレビでは だのうらは 読めぬはず

名古屋地本大府支部 的田 博治

【短歌】

遊歩道を 妻の歩みに 合わせゆく
久しき 逢出の 吉田公園

Aーよ 我の進む日を それとなく

スマホのナビに 極楽浄土へ

静岡地本島田支部 石田 正和

そんな歳 慣れた段差に 足もつれ

名古屋地本大府支部 嶋田 勇

大らかに 笑う家族に 罪がない

名古屋地本大府支部 藤井 芳雄

五条川 桜吹雪に 花筏

名古屋地本名古屋運輸支店支部 山田 愛

生涯を 愚直に生きて 今の幸

名古屋地本名古屋運輸支店支部 山田 孝子

編集後記

1. 本日から

今年も白寿・米寿・喜寿を迎えられる方、迎えられる会員の皆さまを紹介させていただきます。おめでとうございます。引き続きOB会活動にご理解ご協力をいただき、支部活動への参加をお願いします。

2. 地本・支部だより

東京地方本部から、10月本部主催による旅行会が夫婦での参加も含め38名で開催されました。格別屋敷支所の工場テーマパークで甲州名物ほうとう、武田神社に参拝、折鶴、山梨県最大級の御坂農園グループハウスでぶどうの食べ放題と1キロの土産。参加者から心温まるお礼の言葉を頂戴しました。11月には「伊勢神宮参拝、伊勢浜島の旅」/バス旅行を開催28名の参加者が、ジェイアール東海バス(トイペ)2台に分かれて名古屋駅を出発、5年ぶりの旅行ということもあり、車内で盛り上がり、伊勢神宮参拝では、二礼二拍手一礼。

汎島シーサイドホテルで懇親を深め、全員無事に帰着しました。陶都支部からは、10月10日統計上一年で一番天気が良い日に明治鉄道の「きのこ列車」に乗車、約1時間、メインの「きのこ料理」とお酒で懇親を囲みました。参加者は、東濃支部から5名の参加協力を得て13名の旅行となりました。陶都支部は、第三セクター・明治鉄道に負けない工夫を凝らした支部活動今後も開催していきます。大阪地方本部からは、朝日カンツリー倶楽部において39回自のゴルフ大会を開催、26名が参加、半数近くが70歳以上でした。プレーを通じて会員間の絆を深めました。表彰式では、初参加3名の自己紹介、お互いの近況報告、プレーを振り返り大いに会話が弾みました。また、12月にはJR東海さわやかウォーキングへ有志15名で参加、皆に会えるのが楽しみと80歳を超える会員も参加されました。小雨が降る中、太秦天神川駅を出発、御田神社、妙心寺、仁和寺を参拝、真っ赤に染まった紅葉に癒されました。途中寄り道をしましたが、無事出発した駅に到着しました。

3. 読者のひろば

藤枝支部の大石様は、昭和62年4月JR東海発足時に営業本部に配属。翌年9月東京、大阪に予約サービスセンターを新設、ゼロから始めた直販路線に携わったのは、国鉄時代の運転職や保線職の社員と女性契約社員の素人集団でした。そして東海道新幹線3つの大工顧客獲得競争が始まりました。現在は、「EX予約」に移行。30年間の充実した思い出を投じいただきました。(石田)

三大都市圏を 一つの巨大都市圏に。

東京(品川)－名古屋、最速40分。

東京(品川)－大阪、最速67分。



リニア中央新幹線

早期開業にむけて全力で取り組んでいます。

詳しくはこちら ▶ <https://linear-chuo-shinkansen.jr-central.co.jp/>

